



November 2021

11

VOL.200

あなたとまちをつなぐ広報紙

広報 きんこう

KINKO TOWN PUBLIC RELATIONS

Kinko



オンリーワンの価値を目指す 広報きんこうの裏側とその役目を探る

# 「だからこそ」の存在へ



広報 200 号発行記念 — 200th anniversary —

錦江町×南大隅町×南の星座 合同紙面企画

## 演劇から見たもの

もし家族が認知症になったら——。南の星座への取材から考えます。

広報合同企画 錦江町と南大隅町ともに200号

錦江町、南大隅町の両町はそれぞれ平成17年に合併して誕生しました。ともに翌月から広報紙を創刊し、今月は200号を発行。そこで広報紙の紙面上で合同企画を組み両町の医療や福祉スタッフが取り組む、「南の星座」をご紹介します。





昭和25年7月



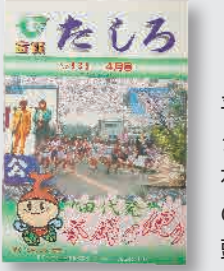
田代村時報  
1950.7 創刊号  
田代村役場が昭和25年7月20日に創刊した田代村時報。タブロイド判で田代村役場が発行していました。タイトルの背景には、名所の花瀬川と藤が描かれています。

昭和36年4月



田代時報  
1961.4 特集号  
田代村から田代町となった昭和36年4月に特集号として発行された田代時報。田代町公民館が発行し記念植樹の写真が掲載されました。

平成10年4月



広報たしろ  
1998.4 No. 535号  
平成10年4月号から全ページフルカラーになりました。花瀬駅伝や花瀬公園まつりの雰囲気や伝わる写真が巻頭から掲載されています。

平成17年3月



広報たしろ  
2005.3 最終号  
閉町式典で町長と議長が田代町の町旗を掲げる様子が表紙を飾った最終号。広報たしろは全612号をもってその歴史に幕を下ろしました。



閉町記念式典に加え、田代中と大原中の閉校式も4ページ特集で掲載されました。

広報きんこう 2005.4 創刊号



平成17年4月に創刊された広報きんこう。A4版フルカラーで創刊号は12ページでした。表紙は式典後に風船を飛ばす園児たちが飾り、紙面では両町の観光地や新体制の各委員を紹介しています。

広報紙は永年保存文書



町の文書にはそれぞれ保存期間が定められています。広報紙は「永年保存」文書で、町の歴史を知るための重要な資料として保管され、旧大根占・田代町の広報紙も大切に保管されています。

広報紙の有料広告収入は印刷費の約15%



広報紙は公益性のある記事を掲載しますが、広告料を支払うことで営利目的の記事を掲載できる有料広告欄があります。昨年度は約30万円の収入があり年間印刷経費の約15%に相当します。

発行には町の大切なお金が使われます。読まれずに捨てられることがあってはいけません。手に取ってもらえるのは最低条件。読まれない広報紙をいくら安く発行しても意味はありません。分かりやすいお知らせや、そこに暮らす人にスポットを当てた特集記事、まちの出来事を紹介することの繰り返しで、経費以上に価値ある広報紙を目指しています。

平成17年4月創刊の広報きんこうは今年で200号。この機会に、毎月何気なく読んでいる広報紙の裏側をお届けしたいと思います。



↑大根占町72年の歴史を写真とともに振り返っています

広報おおねじめ 2005.3 最終号



広報大根占は平成17年3月に発行された626号が最終号となりました。表紙には閉町式の様子、巻頭でこれまでの歴史を振り返っています。

広報紙きんこう 200号企画

オンリーワンの価値を目指す 広報きんこうの裏側と役目

# 「だからこそ」の存在へ

平成17年3月22日に旧大根占町と旧田代町の合併により誕生した錦江町。翌月に創刊された「広報きんこう」も今月号で200号の節目を迎えました。今回は200号発行を記念して自治体広報紙の裏側をお伝えします。

本当に価値ある広報紙は発行できているか。

毎月第2木曜日に自治会使送便で全戸に配布されている広報きんこうは、平均20ページで3千800部が発行されています。パソコンやスマホが普及しネット検索で瞬時に情報を得られる現代。紙の広報紙は必要かと問われる場面もあります。しかしネット上にあふれる大量の情報から私たちは興味のあるものや、必要なものしか見ようとしません。積極的に知りたいと思う人は検索して見つけるでしょうが、高齢化率45%を超える錦江町ではその手段すらない人も多くいます。一方で家庭に直接配られる広報紙は町政やまちの取り組みにあまり関心のない人にも手に

取って見てももらえない可能性があります。子どもからお年寄りまで幅広く届けるという視点から言えば、やはり紙の広報紙しかありません。しかし毎月の発行経費は20ページで約16万7千円と決して安くはない金額。「総合振興計画策定に係るパブリックコメント募集」「住宅取得促進補助金の申請」といった事業名やお役所言葉による一方的なお知らせやお願いで本来の広報紙としての役目を果たしていると言えるでしょうか。まずは手に取ってもらい、そして読んでもらう。そこで新たな発見や出会いを通じて行動に移してもらうことを願い日々編集しています。

広報おおねじめ 1998.4 No. 543号



表紙と裏表紙のみカラーで他は2色刷りだった広報紙が平成10年から全ページフルカラーに変わり編集後記でもその喜びが書かれていました。

広報おおねじめ 1963.10 No. 116号



町制施行30周年記念特集号として発行された昭和38年10月号。表紙には航空写真が掲載され特集では直近10年を振り返っています。タイトル横にはPR (PublicRelations = 広報) の文字が。



大根占町報  
1950.9.15 創刊号  
昭和25年9月15日に創刊した大根占町報。大根占町公民館が発行し第1号はタブロイド版の全4ページでした。タイトルの背景には大根占海岸と町並みが描かれています。

平成17年3月

平成10年4月

昭和38年10月

昭和25年9月





## 1枚の写真は千文字に匹敵する。 「今」を伝え「未来」に残す写真。

手に取って読んでもらうために惹きつける写真は欠かせません。本文を読んでもらうためにも目を引く写真ができるだけ大きく配置するように心がけています。特に表紙は広報紙の顔。特集と関連付けて興味を持ってもらう一枚を厳選します。1枚の写真は千文字に匹敵すると言われ見る人によってその受け取



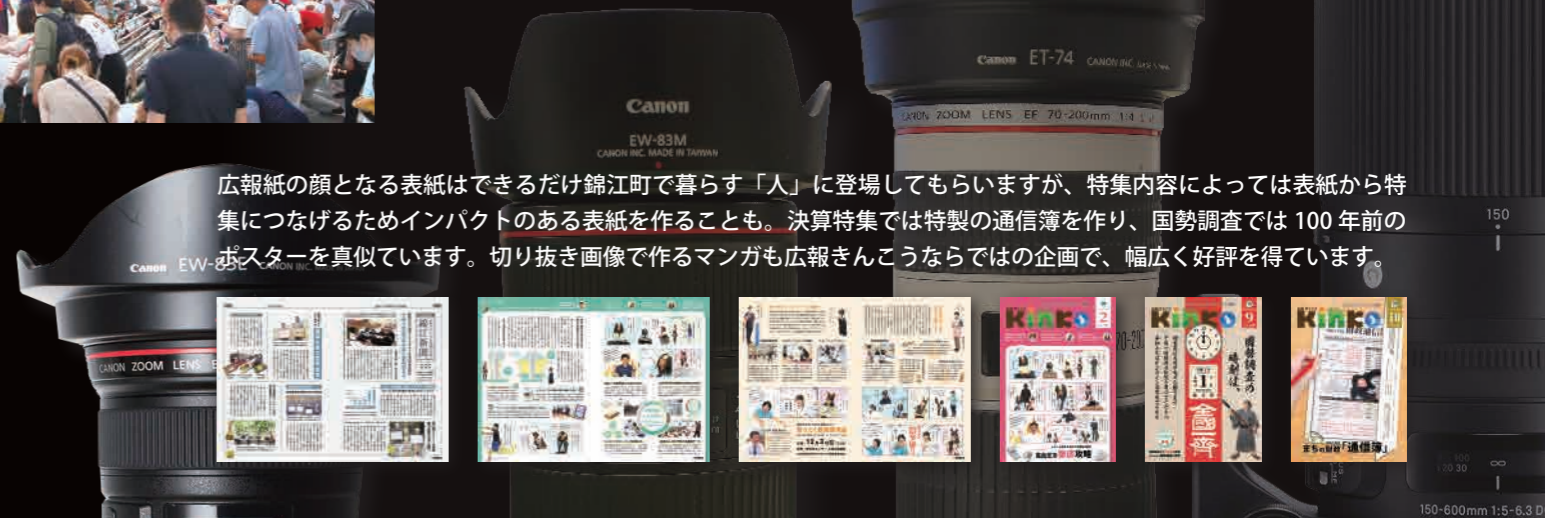
り方はさまざま。切り取られた一瞬はまちの「いま」を伝え、その先にはまちの「歴史」として残ります。だからこそ撮影に関して妥協は許されません。失敗しても担当者には次があります。取材を受ける人に次はないかもしれません。そのため撮影や写真選びは細心の注意を払い1枚1枚確認しながら補正して現像します。写真は事実だからこそその説得力があり、さらに永年保存としてまちの姿を後世に残す役割も持ちます。

### 中高生や若い世代にも広報紙を

自治体が発行する広報紙は、行政からのお知らせという一方通行になりがちです。なかなか手に取ってもらえず、特に若い世代に購読者が少ないのも実態。そこで広報きんこうは斬新な表紙や新聞風紙面、写真をコマ割りの漫画などを定期的に取り入れ中高生でもついで手に取って読みたくなる紙面づくりを心がけています。



広報紙の顔となる表紙はできるだけ錦江町で暮らす「人」に登場してもらいますが、特集内容によっては表紙から特集につなげるためインパクトのある表紙を作ることも。決算特集では特製の通信簿を作り、国勢調査では100年前のポスターを真似ています。切り抜き画像で作るマンガも広報きんこうならではの企画で、幅広く好評を得ています。



毎月各課から届くお知らせや、町内で行われる催しや行事など幅広い情報を分かりやすく効果的に伝えるために重要な編集とレイアウト。行政からのお知らせは内容を把握し、要点を抜き出す作業から始めます。内容を変えずにだけ文字数を減らすことを意識。タイトルを事業名にせず、対象者や申込期限にすることで自分に必要な情報かどうか瞬時に判断する材料にしています。例えば「介護保険料改定について

のお知らせ」が見出しでは本文を読み進めなければ対象者が分からず、いつから保険料が上がるのかも分かりません。「12月から65歳以上の介護保険料が上がります」と要点を見出しにすることで読み進める必要があるか情報を選択できます。ただでさえ難しいお知らせ内容が行政用語ばかりでは読む気がせず、楽しい出来事の話も魅力は半減。読者目線での文章を意識しています。

パソコン上で原稿を入力し、レイアウト作業を行うDTPを平成30年度に導入したことで印刷以外の全工程を役場内で完結することができるようになりました。校了直前まで最新記事を入れ込むことが可能で、外部委託が減ったことでページ単価は半額以下に抑えられています。写真や見出し、余白やイラストの効果的な配置で本文を読み進めてもらうよう試行錯誤を重ねています。

### DTP導入で経費削減と自由度の高いレイアウト

比較年度	ページ単価	平均ページ	1部単価	発行部数	1冊発行の金額
H29(2017)	4.12円	14ページ	57.68円	4,100部	236,488円
R3(2021)	2.00円	20ページ	40.00円	3,800部	152,000円

パソコン上で原稿の入力から編集、レイアウトなどを行い印刷できる状態にするDTP（Desk Top Publishing = 机上編集）。イメージを外部業者に伝えて作成を委託する従来の方法より自由度が高く、校正回数も減るため制作時間の短縮にも繋がっています。



- 1 企画・構成**  
各課の情報収集と行事予定を把握。特集テーマを決めておまかにレイアウト。
- 2 取材・撮影**  
行事やイベントの取材を進めながら、特集記事の取材先を検討して依頼します。
- 3 編集・レイアウト**  
写真を配置して見出しや本文を考えます。文字黒が増えすぎないように注意が必要。
- 4 入稿・校正**  
試し刷りを依頼して文字の大きさや写真の色味を確認し、修正を繰り返します。
- 5 印刷・配布**  
校了した印刷データを送り3千800部を印刷。自治体会送便で配られます。

### 広報きんこうの作り方

本文の内容はもちろん重要ですが、見出しや写真配置、余白やフォントなどさまざまな要素を効果的に配置して見やすいレイアウトを試行錯誤します。

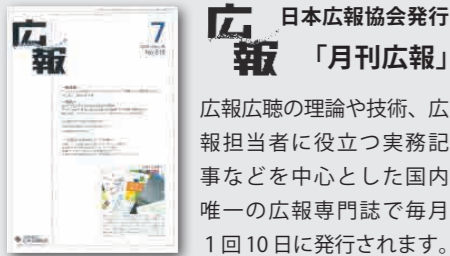




令和3年全国広報コンクール 広報紙町村の部入選  
2020年12月号「特集 後世に継ぐ開拓魂」



広報コンクールを主催する日本広報協会が発行している月刊広報から審査講評をご紹介します。



### 麗澤大学 川上 和久 教授

特集では錦江町と与論町の歴史的な関わりを振り返っている。歴史的経緯も当事者へのインタビューでしっかり描かれていた。特に田代中と与論町の生徒のメッセージも掲載され互いの素朴な思いがよく出ていた。

### 日本漢字能力検定協会 佐竹 秀雄 室長

なかなかの力作である。戦後75年、姉妹盟約半世紀で開拓団の歴史を特集するのは意義深い。史実と証言をもとに丁寧に書き込まれている。一方で現在の交流にも触れ、過去と現在を追った点も評価できる。

### デザイナー 平本 久美子 さん

単調なレイアウトにならないよう背景の処理など工夫されていた。特に手紙のやりとりのページは目にとまり、かつ印象に残るデザインであった。その他のページも色数を抑えつつ丁寧にデザインされていた。

### 尾迫 佳織さん・春彩ちゃん(母)・川崎 岳くん(父)

イベントや子育て、健診情報などお知らせを中心に読みます。写真も大きくてインタビューに答える方の表情も豊か。子どもたちの写真掲載も多いので親子で見えます。

2021年7月号「木を使う森を育てる」



### 福山 博二さん (昇陽)

広報紙は毎月全ページ読んでいます。特集はもちろんお知らせから出来事まで丁寧に取材されているのが分かります。編集後記も楽しみです。若い方たちの活躍にも期待しています。

2021年9月号「人がつながる新拠点」



### 舞原 舞さん (鶴園)

「トピックス (まちの出来事)」がお気に入りです。幼稚園で受け持った子どもたちが成長し活躍している姿を見ると嬉しくなります。今年の11月号は卒園児が表紙を飾っています！

2020年11月号「本のある暮らし」



### 宮下ひとみさん (上之宇都)

広報きんこうは毎月楽しみにしています。お知らせも記事も統一感があり要点がまとめであるので読みやすい。訪問する調査員さんの顔写真も掲載されていたり丁寧だと感じます。

2020年7月号「まちが誇る逸品」



### 原澤 陽好さん (原沢)

小中学校の同級生が甲子園出場を決めたときの特集号が一番印象に残ってます。高校を選らんだ理由や野球への情熱など普段あまり見せない一面を知りました。

2021年8月号「夢舞台での挑戦」



「だからこそ」発信できるものではないでしょうか。伝わった先の行動こそが、特集記事に求められる価値。紙面には読者である町民に多く出演してもらいます。一方通行の情報発信ではなく町民との

共同作業で完成するものであり、まちに暮らす人ができるだけ多く紙面を飾ることが理想。まちづくりは行政や一部の人が行うものではありません。特集記事内であえて「お願いします」という表現を使わないのは町を動かすのはそこに暮らす「人」であり、主役は町民一人ひとりだからです。住民と行政のパイプ役に例えられる広報紙。特集は作っただけでは価値がありません。取材を通してメッセージが伝わる。行動に結びついてこそ価値となり、町を動かす大きな原動力になることが広報紙の使命です。

2021年9月号「人がつながる新拠点」町の抱える空き家課題と起業したい若者が出会って誕生したゲストハウス。オープンするまでの道のりから「まちづくり」のヒントが見えてきました。



2021年8月号「夢舞台での挑戦」

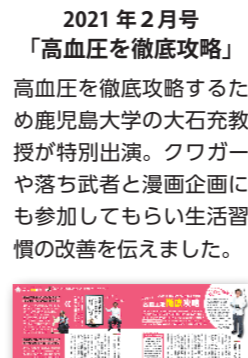
高校球児たちの夢舞台、甲子園に出場が決まった麥生田駿さん取材。コロナ禍を乗り越え少年時代からの夢をつかんだ軌跡を広報で追いました。

2021年7月号「木を使う。森を育てる。」ウッドショックで日本の木材が注目され林業機械による伐採が進む一方、伐採後の植林が問題となっています。林業の常識だった植林を訴えます。



2021年6月号「命の重みと責任」

毎年3万頭以上の犬や猫が殺処分される現状に向き合ってほしいと企画。動物愛護センターや動物病院への取材で命の重みと責任を投げかけました。



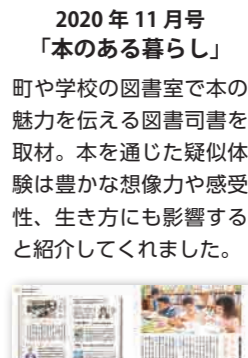
2021年2月号「高血圧を徹底攻略」

高血圧を徹底攻略するため鹿児島大学の大石充教授が特別出演。クワガーや落ち武者と漫画企画にも参加してもらい生活習慣の改善を伝えました。



2021年1月号「音楽の力」

音楽を続けたいと願う子どもたちの受け皿を作ろうと結成したジョイサウンズ。小学生から70歳までのメンバーが音楽の魅力を発信しています。



2020年11月号「本のある暮らし」

町や学校の図書室で本の魅力を伝える図書司書を取材。本を通じた疑似体験は豊かな想像力や感受性、生き方にも影響すると紹介してくれました。



2020年8月号「命を守るための避難」

特定非常災害に指定された令和2年7月豪雨災害の取材から、避難の意識を高めてほしいと企画。前例は通用しないと救助隊員も強く訴えました。

まちの「いま」を掘り下げることで見えてくるもの

## 特集記事の必要性

毎号巻頭で組まれる特集記事。毎回テーマを設定し、町内外での取材を通じて掘り下げていきます。行政からのお知らせではなく、情報の共有による「まちづくり」に向けた大切な一歩だと考え毎号作成しています。

「だからこそ」ではなく「広報紙」でも「ではなく」ではなく「広報きんこう」では毎号ひとつのテーマを決めて特集ページを組んでいます。特集はお知らせ記事を大きくしたのではなくタイムリーなテーマを取材により掘り下げることで気づいてもらうことを大切にしています。行政側から一方向のお願いやお知らせではなく、実際に体験した人だから話せるリアルな声こそ説得力があり私たちの行動に影響を与えると信じています。秒単位で更新されるネットはもちろん毎日発行される新聞にもスピードではかきません。広報紙だからこそできることはなにか。発行回数を増やすことはできませんがテーマを掘り下げて深く伝えることはできるはず。テレビや新聞で紹介されない小さな活動の裏側にも大きな物語はあるのではと、昨年末に取材させてもらった与論開拓団の歴史もそのひとつ。きっかけは中学生が始めた手紙交換でしたが、取材を進めるうちに姉妹町盟約締結に至った経

### 毎月の特集記事は必要なのか



ほとんどの雑誌や月刊誌が特集を掲載するのは毎月手に取って読んでほしいから。広報紙も同じで少しでも多くの方に手に取ってもらえるよう特集を組んでいます。

「だからこそ」の存在へ

「命を守るための避難」

「本のある暮らし」

### 広報きんこう読者の声

広報特集として普段あまり聞けない読者の声を取材しました。よく読んでいるコーナーや最近の特集記事に興味のあったもの、提案や応援までその声はさまざまです。最後は印象に残っている1冊を厳選してもらいました。



# 演劇から見たもの

認知症になると、できないが増えてくるかもしれません。記憶をなくしても、心はこれまでとにも変わらないのに——。知識として認知症を知るのではなく、寄り添いともに生きるために気づいてほしい。そう願う「南の星座」取材しました。

## 錦江町と南大隅町ともに 200 号

錦江町、南大隅町の両町はそれぞれ平成 17 年に合併して誕生しました。ともに翌月から広報紙を創刊し、今月は 200 号を迎えます。ここからは広報記念企画の後編として両町の医療や福祉スタッフが取り組む「南の星座」をご紹介します。



もし家族が認知症になったら——。「南の星座」への取材から考えます。

認知症患者は全国に 600 万人以上とされ、その割合は高齢者の 6 人に 1 人。2025 年には 730 万人を超え、近い将来高齢者の 5 人に 1 人が認知症になると予測されています。鹿児島県内の高齢化率トップの南大隅町とそれに続く錦江町はいずれも 42% 以上。全国平均の 29% を大きく上回り、人口減と高齢化という日本の縮図とも言える状況です。

5 人に 1 人。例えるなら自分と配偶者の両親にどちらかの叔父を加えた 5 人のうち誰かが認知症という、身近で誰もがなり得る脳の病気で、テレビやネットなどのメディアを通じての忘れや妄想、徘徊行動といった病気の表面を間接的に知っている方も多いでしょう。しかし、いざ家族が認知症になったら——。その時どう対応すれば寄り添い、

支えられるのか具体的な症状やトラブルを演劇で伝えようと活動を続ける「南の星座」を、南大隅町の広報担当と合同企画でお伝えします。

### 伝えるために始まった認知症劇

認知症をテーマにした演劇。そう聞くと暗く悲しい物語を思い浮かべる人も少なくないでしょうが、約 40 分の公演中は、鹿児島弁による喜劇の星座が結成されたのは 6 年前。認知症を分かりやすく伝えたいと辿りついたのが演じることでした。団員は医療や介護、福祉施設で働く職員で脚本やセリフ、小道具もすべて手作り。ストーリーには必ず開催する地域の特産品や農産物、商店や地名も取り入れています。

「まずは身近に感じて物語に入り込んでもらう。そして普段の生活を振り返ることで自分や家族に重ねることができると座長を務める今隈満さんは話します。笑う場面の多い劇ですが、伝えたいことは何かという明確な目的のために、言葉選びや脚本はそれぞれが入念に行っていると続けます。「演じることで病気のことはもちろん当事者のことやその

### 南の星座ヒストリー 2015-2021

2015 南大隅町の雄川フェスタの舞台上に初出演し南隅のスターを目指し劇団名が決定

2016



錦江町文化センターで開催されたアクトカルのステージに出演。自治会や敬老会を中心にこの年は 8 回出演した。

2017

小学校や自治会など 8 公演

2018



始良市の福祉まつりに出演。「笑いあり涙ありの感動ラブコメディ」として会場を沸かせました。この年は全 8 公演。

2019

小学校や自治会など 7 公演  
町内小学校としては初めてとなる大根占小学校公演

2020

新型コロナウイルスの影響で活動休止



2017 年 12 月 10 日に錦江町文化センターで開催されたアクトカルに出演した「南の星座」。元気いっぱいの里美ばあさんが起こすトラブルに巻き込まれるドタバタストーリーに会場が沸きました。

違う世界を見ている相手の立場で演じてみる。そこから見えてくるものとは。

#### ポイント 南の星座はここにも注目

#### 劇なら子どもたちも夢中に



子どもたちの意見を聞き取って後半がスタート

認知症に対する理解を深めてほしいと総合学習に時間を活用して認知症劇を披露。日常と重ね合わせて自分たちにできることを探していきます。

#### ポイント 南の星座はここにも注目

#### 劇中の小道具にもご注目を



セリフには出てこない小道具にも隠れた工夫が...

劇中ではさまざまな小道具が使われています。里美ばあさんの家は認知症患者の特徴をとらえたセットが組まれるので観覧のポイントにも。

### 南の星座 今隈満 座長

いまぐま・みつる

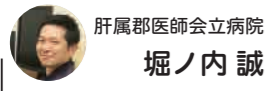
▶鹿児島大学医学部卒業後、鹿児島大学医学部第三内科を経て昭和 56 年から肝属郡医師会立病院で勤務。平成 17 年には南大隅町佐多地区に今隈医院を開院。平成 23 年 12 月に閉院後、翌年 1 月から肝属郡医師会立病院で「もの忘れ外来」の診察・治療を行う。南の星座では座長を務める宿利原在住の 71 歳。

家族、そして近所の人の気持ちまで考えようとします。違う世界を見ている相手の立場で演じてみる。結果として私たちも勉強させてもらい、実際の現場で活かすことができます。認知症劇にはそんな相乗効果もあるような気がします」。

※ 2021 年 9 月 15 日現在で 65 歳以上の高齢者人口は 3640 万人。前年比 22 万人増で過去最多。総人口に占める割合は 29.1%。

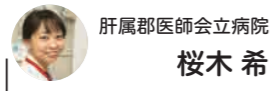


南隅2町の広報発行 200号を記念して特別に出演していただいた南の星座メンバーをご紹介します！



肝属郡医師会立病院  
堀ノ内 誠

**堀ノ内 新人看護師**  
もの忘れ外来の新人看護師。里美と正二のオンライン面会も担当しているが、里美の様子がおかしいと感じている。できるだけ正二の元気な姿を見せようと日々奮闘する。



肝属郡医師会立病院  
桜木 希

**もの忘れ外来の今隈 医師**  
医師会立病院でもの忘れ外来の診察や治療を行っている今隈先生。里美ばあさんに人と接する機会を増やすように提案し近所で開催予定の演奏会を案内する。



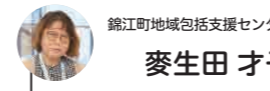
南大隅町社会福祉協議会  
富田 義和

**民生委員のとんたさん**  
頼れる地域の民生委員で地域内の方ならほとんど頭に入っている。大竹野店長から相談を受け里美宅を訪れるが様子がおかしい…



肝属郡医師会立病院  
田淵 敦也

**さとみばあちゃんのひとり娘 あつ子**  
里美ばあさんのひとり娘で、現在は東京に一人暮らし。実家にはたまに電話するが、母の「大丈夫」を信じてあまり帰らないため変化に気付かず。



錦江町地域包括支援センター  
麥生田 才子

**地域包括支援センターのむぎうださん**  
見た目はすこし派手だが認知症の当事者やその家族に寄り添い相談を受ける包括職員。アツ子と電話で口論になるが…



南大隅町社会福祉協議会  
大竹野 佑介

**大竹野商店 店長**  
地域密着商店の店長。里美ばあさんのおかしな行動に気が付くがどう対応してよいのか分からない。アツ子とは小中学校の同級生。



老健みなみかぜ  
橋口 正二

**しょうじ 正二じいちゃん**  
9月から入院中  
穏やかで働き者の正二じいさんが9月から医師会立病院に入院中。里美を心配してオンライン面会を試みるが。



南大隅町地域包括支援センター  
睦地 里美

**里美 ばあちゃん**  
歌うこと、踊ることが大好きなパワフルおばあちゃん。最愛の夫、正二じいさんと暮らしていたが、夫が入院してからあまり元気がない…。少し様子も変です。

ばゴミ出しの日を忘れてしまいました。家の中はゴミであふれ家族や近所の人から注意されます。しかし里美ばあさんは怒られる理由が分からず、人に会えば記憶にないことで怒られると思ってしまう。自分に置き換えて考えてください。記憶にないことでいつも注意されるとしたら怒らないでいられますか。この繰り返して自信を失い、人に会いたくないと思うようになり家にこもる。さらに認知症が進むといった悪循環に陥ります。さて、なにが問題だったのでしょうか」と睦地さん。

小学校での公演ではここでクイズが入ります。なぜ里美ばあさんは怒ったのか考えてもらう時間です。どちらも悪くないがクイズの答え。ポイントはい方やタイミングと続けます。「前もって言う」と忘れるからゴミ収集日の朝に電話しよう。聞いてないと言ったら、私が言い忘れてたからもう一回言うねと答えよう。相手の立場に立つ意識とちょっとした対応の違いで結果は大きく変わりますから。劇はきつかけと入口で「もしかしたら」と日常を振り返ってもらい少しでも早めの相談につながることを望んでいます。

パジャマに色違いの靴下、おしゃべり好きで元気いっぱい里美ばあさんを演じるのは南大隅町地域包括支援センターの睦地里美さん。鹿児島弁とオーバーな演技で会場を沸かせます。南の星座の劇構成は認知症の里美ばあさんが起こすトラブルに家族や近所の人たちが巻き込まれるといったストーリーが定番。

「前半は里美ばあさんのもの忘れが原因で家族に注意を受けるシーンが使われます。認知症になると怒りやすくなり、家に引きこもりがちという印象を持つ人も少なくありません。果たしてそうでしょうか。例え

南大隅町地域包括支援センター  
**睦地 里美** 介護支援専門員

あぜち・さとみ ▶ 1960年南大隅町生まれ。平成13年5月から南大隅町社会福祉協議会に勤務し、平成25年4月に南大隅町地域包括支援センターへ出向。介護支援専門員として認知症ケアに取り組んでいる。主演の里美ばあさん役。



認知症劇を見た人たちに感想を聞きました  
南の星座をよく知る皆さんの「声」

錦江町民生委員 馬場 みよ子 さん

とにかく面白い。鹿児島弁を使った演技や仕草に会場中が笑いに包まれて元気な気持ちになります。普段の生活を振り返ってあらためて否定してはだめだなと感じます。認知症＝施設ではないと思いました。



福祉アドバイザー 半下石 和枝 さん

半下石の高齢者サロンで出演してもらいました。参加者も大笑いで楽しませてもらったことを思い出します。「南の星座」は笑って終わりではなく、相談先や対応の仕方なども一緒に学べるのでまた来てほしいです。



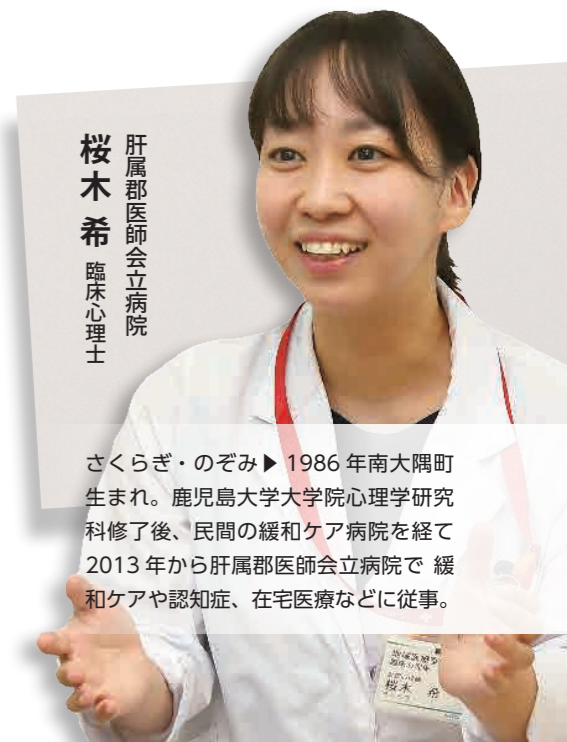
大根占小学校 吉國 三宝 校長

2年前から総合学習の時間を使って認知症への理解を深めてもらう学習にご協力いただいています。劇を見終わった子どもたちの変化は目に見えて感じられます。劇だからこそ伝わるものがあると思います。



肝属郡医師会立病院  
桜木 希 臨床心理士

さくらぎ・のぞみ ▶ 1986年南大隅町生まれ。鹿児島大学大学院心理学研究科修了後、民間の緩和ケア病院を経て2013年から肝属郡医師会立病院で緩和ケアや認知症、在宅医療などに従事。



演者それぞれの心情から  
自分に置き換えた対応を

劇の途中、「なんで里美はあさんは怒ったのかな？」と子どもたちに投げかけます。「何回も同じこと言うから、約束忘れてるから、孫の名前間違えたら」と、前半を振り返り子どもたちから元気な声が出てきます。「家族や近所の人たちはどうすればよかったですか？」とさらに続けます。劇中でクイズや講和を交えながら進行を担当するのは肝属郡医師会立病院の桜木希さん。認知症に対する理解を深めてもらうと講和を

行う機会も多い桜木さんですが、劇での伝わり方はまったく違うと感じているそう。「本を読むのは大変ですが劇なら気軽に理解を深めることができます。病気でなく、その人に寄り添って楽しく暮らすための工夫を知ってもらう必要があると感じたことが活動のきっかけ」と続ける桜木さんですが、病気で笑いを融合させることに不安もあったと胸の内を明かします。「認知症当事者はもちろん見守る家族も計り知れない苦労や悩みがあります。認知症を演じることで不快に思う方や誤解する方もいるかもしれ



ません。しかし誰よりも苦しいのは当事者。認知症といってもすべての生活ができなくなる訳ではありません。ちょっとしたサポートや言い方でこれまでと変わらない生活が送れます。目を背けず向き合い、自分たちの行動を振り返ってもらおう。劇のあと気持ちの変化に気付いてもらえたら」と活動に期待を込めます。南の星座は公演先ごとに地域性を取り入れ認知症の方に起こりがちな状況を想定。

当事者への対応をそれぞれ演じ分けて可視化することで、対応を分かりやすく伝えるという狙いもあるそうです。「想像することで見えてくる」認知症になると周りの人との関わりを絶ちたくなる。そのような説明は認知症のどの書籍にも書かれていません。しかし当事者はそんな気持ちにすらなるほど沈んでしまいます。言葉では表現できない複雑な感情。そこまで追い込

んでしまった原因はなにか。意識が変わり行動するきっかけになってほしいです。演劇。それは誰かの立場で演じること。その人になりきるために想像を膨らませることで見えてくる何かがあるはず。そう考えると演じることで自分が福祉や介護、そして認知症ケアに通じているのかもしれない。今月23日には錦江町で1年ぶりとなる公演を予定しています。この機会にぜひご覧ください。

「伝えたい」という共通点 南の星座を初めて取材した4年前から目的と表現方法は一貫して変わりません。病気の原因や症状ではなく、その人と寄り添い暮らすためにできることを感じ、そして自分なりに導き出してほしいと願って演じています。お願いや指示で人の行動は簡単に変わるものではないと思います。そのためには難しい講和より演じる

ことが人の心をつかみ突き動かすのかもしれない。県内高齢化率トップの南隅地域2町で企画した初の合同広報企画。課題と叫ばれる高齢化は問題なのでしょうか。私たちは誰もが年老いていきます。本場の問題は地域で孤立し、そこで生活できなくなることで。私たち一人ひとりに変えることはできません。南の星座と広報さんこうもそのきっかけになることを願って取り組んでいきます。

1年ぶりの公演は田代の商店街が舞台  
南の星座公演「里美はあさんのお買い物」

錦江町では約1年ぶりとなる公演が11月23日の勤労感謝の日に予定されています。今回の舞台は田代の商店街。この機会にぜひご覧ください。

11月23日 13:30 開場 14:00 開演  
会場 田代保健福祉センター

「ジョイサウンズ秋の演奏会」と同日開催されます。新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催しますのでマスク着用や会場入口での消毒にもご協力をお願いします。



ジョイサウンズの演奏会も昨年12月以来1年ぶり

13:30 開場 11/23のプログラム  
14:00 ~ 15:00 南の星座 認知症劇  
15:00 ~ 16:00 ジョイサウンズ演奏

●ジョイサウンズ秋の演奏会は11月21日(日)も錦江町総合交流センターで開催されます。21日のみLa partidaによるピアノ演奏もあります。  
※時間は予定で変更される場合があります



南の星座事務局 ☎ 0994-22-3111  
(肝属郡医師会立病院 地域医療室内)



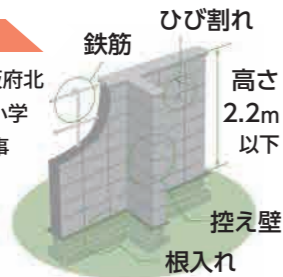
建設課 ☎ 22-3033

ブロック塀を所有している方へ  
安全点検と対策をお願いします

高さや基礎など基準に従った設置がされていない場合や古くなったブロック塀は倒壊の恐れがあり大変危険です。ブロック塀の点検チェックポイントを活用するなどして安全点検を行ってください。

ブロック塀 安全点検の背景

平成 30 年 6 月に発生した大阪府北部地震でブロック塀が倒壊し小学生が亡くなるという痛ましい事故が起きました。設置したブロック塀を適正に維持管理することは管理者の責任です。



点検のポイント 不備がある場合は専門家へ相談を

- 塀は高すぎないか (地盤から 2.2m 以下か)
- 塀の厚さは十分か (厚さ 10cm 以上か)  
※塀の高さが 2 m 以上の場合は厚さ 15cm 以上
- 控え壁はあるか (塀の高さが 1.2 m 以上の場合)
- 基礎があるか (コンクリート基礎があるか)
- 塀は健全か (傾きや、ひび割れなどがなく)
- 塀に鉄筋が入っているか (直径 9mm 以上の鉄筋が縦横とも 80cm 間隔以下で配筋されているかなど)

住民生活課 ☎ 25-2511

平成 12 年式、走行 10,965km  
消防タンク車を売却します

車両更新により不要となった消防タンク車を売却しますので、購入を希望する方は 11 月 19 日までに入札参加申込書を提出してください。車両は 11 月 15 日から 19 日まで田代支所駐車場で公開します。

売却車両情報 消防タンク車 (水槽容量 2,000ℓ)

初度登録 ▶ 平成 12 年 / 走行距離 ▶ 10,965km  
車検有無 ▶ 有り (令和 3 年 12 月 14 日まで)

入札参加方法 開札日 ▶ 令和 3 年 11 月 25 日

11 月 15 日から 19 日までに入札参加申込書を持参か郵送で役場田代支所 住民生活課へ提出してください。入札方法 ▶ 参加申込後に入札書を提出 (11/24 まで)

公開期間 ※車両の内外装の状態確認のみで試乗不可

11月15日(日)～19日(木)  
場所 ▶ 錦江町役場 田代支所



住民税務課 ☎ 22-3039

12 月 4 日から 10 日は「人権週間」  
一人で悩まず相談してください

昭和 23 年 12 月に世界人権宣言が採択されたことから、法務省と全国人権擁護委員連合会は 12 月 4 日から 10 日の 1 週間を「人権週間」に決めました。しかし、いじめや虐待、偏見や差別はいまだに後を絶ちません。「誰かのこと」ではなく「自分ごと」として考えてください。



コロナ対策のつもりが過剰な反応になっていませんか？その思い込みが差別や偏見を生みます。正しい知識と情報に基づいて行動して下さい。

人権相談ダイヤル 相談は無料で秘密は守られます

みんなの人権 110 番 ☎ 0570-003-110  
子どもの人権 110 番 ☎ 0120-007-110  
女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

パソコンやスマホでも相談できます



←専用フォームに氏名や住所、年齢、相談内容などを入力して送信。後日、法務局からメールや電話で連絡が届きます。



教育課 ☎ 22-0517

錦江町文化協会・小中学校の作品展  
11/20(土)から作品展を開催

錦江町文化協会や小中学校の児童生徒の作品展を 11 月 20 日から 28 日にかけて町文化センターで開催します。絵画や手芸、短歌、写真など個性光る数々の作品を、この機会にぜひご覧ください。

展示期間 ▶ 11月20日(土)～11月28日(日)

開館時間 ▶ 9:00～17:00

場所 ▶ 錦江町文化センター (ギャラリー・ホワイト)



展示作品 錦江町文化協会各団体・小中学校

絵画 / 手芸 / 写真 / 短歌 / 書写作品 / 作文など (予定)



健康保険課 ☎ 22-3044

S34.4.2～S54.4.1 生まれの男性が対象  
風しん抗体検査は翌年 2 月まで

風しんは患者の 8 割以上を男性が占め、妊娠中の女性が感染すると生まれてくる赤ちゃんに障害が生じる恐れがあります。令和元年度から抗体検査と予防接種を進め、対象者には無料クーポンを送付してありますので有効期限までに抗体検査をお願いします。



- ① 事前に予約した医療機関にクーポンを持参して検査
- ② 検査結果で十分な量の抗体がないと判明した場合は引き続き予防接種

昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日に生まれた男性

令和 3 年 3 月までに無料クーポンを送付していません。紛失した場合は健康保険課で再発行できます。クーポン有効期限 ▶ 令和 4 年 2 月 28 日まで  
対象の医療機関で抗体検査の予約をお願いします。

産業振興課 ☎ 22-3034

プレミアム率 20%のお得な商品券販売  
1 万円で 1 万 2 千円分の商品券

10,000 円で 12,000 円分の買い物ができるお得な商品券を販売しています。プレミアム率は 20%で 1 人 2 セットまで購入可能。錦江町商工会本所と田代支所で購入できますのでぜひご利用ください。

販売開始 ▶ 11月3日(水) 午前 9 時から

販売場所 ▶ 錦江町商工会 大根占本所 / 田代支所

販売金額 ▶ 1 冊 10,000 円 (額面 12,000 円)

[500 円券 × 24 枚・1 人 2 冊まで購入できます]

有効期限 ▶ 令和 4 年 1 月 31 日まで 売り切れ次第終了

問合せ先 ▶ 錦江町商工会 ☎ 22-2521

全店舗 5,000 円分

107 店 登録している町内すべての店舗で利用できます

小規模 7,000 円分

100 店 町内小規模事業所 100 店舗で利用できます



政策企画課 ☎ 22-3032

2022 年版の鹿児島県民手帳を販売中  
役場での販売は 12 月 17 日まで

2022 年版鹿児島県民手帳を 12 月 17 日まで販売しています。鹿児島のイベントや暮らしの相談窓口など情報満載の一冊。2023 年 3 月まで使えます。

販売場所 県内の書店やコンビニでも販売しています

役場 ▶ 本庁政策企画課・支所住民生活課で販売 (在庫限り)  
町内の書店やコンビニ ▶ ブックセンターひろくま、ファミリーマート大根占城元店、ローソン錦江神川店でも販売中

役場での販売期間 ▶ 12月17日(金)まで

色種類 ▶ 黒 / 赤 / 青の 3 種類

サイズ ▶ 150mm × 85mm

価格 ▶ 600 円 (税込)

フラワーパークや鹿屋ばら園など県内 5 施設の割引パスポート付き。15 年ぶりに復活した青表紙は、2,000 冊限定で販売中です →





# お知らせ

## 照葉樹の森イベント案内

自然を体感できるウォーキングや登山などを楽しむイベントを行います。ぜひご家族やお友達とご参加ください。

月例登山会(こば岳)

12月12日

照葉樹の森管理事務所

☎080・6417・6518



## 不法投棄防止強化月間で

産業廃棄物の不法投棄などの根絶を図るため、毎年11月を不法投棄防止強化月間に定めています。期間中は啓発活動やパトロールを強化します。不法投棄は重大な犯罪です。この機会に一人ひとりが「不当放棄をしない、させない。見つけたらすぐに電話を」という意識を持ち住みよい地域をつくりましょう。

固原廃棄物・リサイクル対策課  
☎099・286・3810

## コロナ人権相談窓口の設置

新型コロナウイルス感染症にもなる感染者やその家族、医療関係者、ワクチンの接種がで

ない方あるいは接種しないことを選択された方々に対する差別や偏見が生じています。県ではこうした人権侵害などの悩みに対応するため電話やFAX、メールによる相談窓口を設置しています。一人で悩まずお気軽にご相談ください。

設置期間 令和4年3月末まで  
電話099・203・0544  
平日午前9時〜午後5時まで  
(祝日、年末年始を除く)

FAX099・204・9400  
メール  
Covid-19inKen@meshaid.or.jp  
※FAXとメールは時間外も受付可

固原江町役場 住民税務課  
☎0994・22・3039

## 11月から狩猟が解禁

11月から狩猟が解禁されます。狩猟者のみなさんは法令やマナーを守り、安全な狩猟を行ってください。また狩猟以外の目的で山野等に入られる方は、次のことを参考にしてください。

- 山林内では見通しの良い道を利用しましょう。
- ラジオ等の音響機器を携行しましょう。
- 目立つ格好や服装で山野等に入りましょう。

## 狩猟期間

## 人工林伐採跡地の植栽助成

スギやヒノキの人工林を伐採した跡地に苗木を植栽する場合は、各種助成があります。苗木を植えて再造林することで地球温暖化防止や森林が持つ多面的機能の維持、増進につながります。

造林補助事業(公共事業) ※1  
補助率は標準経費の68%が36%  
未来につながる森林づくり推進事業  
人工林伐採跡地で行う植栽に対し苗木などの資材費を定額助成  
錦江町造林補助事業  
※1における植栽を行った場合

標準経費の10%を補助  
固原地域振興局  
☎0994・52・2162



錦江町役場 産業振興課  
☎0994・22・3034  
固原森林組合 南大隅支所  
☎0994・24・2005

## 農業機械の事故防止意識を

トラクターなどの農業機械による交通事故ではシートベルト未着用の場合およそ4人に1人が亡くなっています。安全フレームの使用、段差では作業機を下

げてバランスをとる、道路走行時はブレーキを連結、定期的な点検を行うなど農作業事故防止への取り組みをお願いします。

## 九州地区民俗芸能大会開催

九州・沖縄地区8県に伝承されている民俗芸能を公開し、その観賞を通じて民俗芸能の魅力に触れていただく大会です。今年度は8年ぶりに鹿児島での開催です。ぜひご覧ください。



## 飲食店の感染防止対策支援

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、県内飲食店が行う感染防止対策用品の整備等に要する経費を補助します。



令和3年11月15日(火)から令和4年2月15日(火)まで  
固原庁自然保護課  
☎099・286・2616

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、県内飲食店が行う感染防止対策用品の整備等に要する経費を補助します。

令和3年11月15日(火)から令和4年2月15日(火)まで  
1店舗当たり上限10万円  
(補助率10分の10以内)  
申請期間  
7月1日(木)から12月28日(火)まで  
詳細は県のホームページをご覧ください。つぎの問い合わせ先までご連絡ください。



## 令和3年度住宅リフォーム補助金は受付終了

令和3年度の住宅リフォーム補助金は予算を超えたため受付を終了しました。



固原江町役場 政策企画課 ☎22-3032

## ポイントで年最高5,000円分の商品券 介護人材の登録者を募集します



介護人材の裾野拡大を図るため、介護分野の周辺業務などのボランティア活動に対して地域商品券に交換できるポイントがたまる「介護人材ポイント事業」がスタート。1ポイント100円で年5,000円を限度に地域商品券と交換します。希望される方は地域包括支援センターまでお問合せください。

## 対象となる活動 下記のような支援活動が対象

- 介護保険施設などでボランティア活動  
レクリエーションの補助 / 食事の配膳や下膳 / 洗濯物の整理整頓や清掃などの補助的な作業
- 高齢者を支援する活動  
ゴミ出しや外出の支援、見守りなど地域内での支援活動
- 町が認める介護分野の各種研修受講



## 登録方法 ※錦江町に住所がある方が対象

錦江町地域包括支援センターへ登録申請書を提出後、介護人材確保ポイント手帳を交付します。  
1ポイント=100円(30分~1時間程度の活動)  
年間最高50ポイントで5,000円分の商品券を贈呈

固原江町地域包括支援センター ☎22-3030

## 参加した女性全員に素敵なお土産付き 大隅de縁結びオンライン開催

大隅5町合同企画「大隅de縁結び」婚活イベントを12月12日(日)に開催します。感染防止対策でオンライン会議アプリZoomを使用するため自宅からでも参加できます。申込締切は12月3日(金)までとなりますので希望される方はお申込みください。

開催日▶12月12日(日) 17:30~

会場▶各自の自宅または東申良町保健センター

申込締切▶12月3日(金) 17時まで 先着順

参加料金▶2,000円 (参加決定通知後に振込で支払い)

募集対象 30代~50代の独身男女各8名

男性は東申良町、大崎町、肝付町、錦江町、南大隅町の5町に在住している方に限ります。



## 申込方法 申込専用フォームか電話で申込み

男性は錦江町政策企画課 (☎22-3032)、  
女性は東申良町 (☎63-3122) へ申込み。  
専用フォーム / 電話による受付 (右QR) →



問合せ先 〒893-2392

鹿児島県肝属郡錦江町城元 963 番地

錦江町役場 政策企画課 ☎0994-22-3032

大隅de縁結び  
2021.12.12  
17:00~19:00 (予定)  
参加費 男女とも2,000円  
申込期間 令和3年12月3日(金)17時まで  
申込方法 男性は「各町」へ、女性は「東申良町」へお申し込みください。  
会場 各自自宅または東申良町保健センター  
募集対象 概ね30代~50歳、独身男女各8名

パソコンやスマホを持っていない方は機器の貸出や操作補助も行います。

## 日本遺産「薩摩の武士が生きた」 日本遺産講演会を開催します

町「講演会」もつと薩を好きになる話がかがごしま県民交流センターで開催されます。麓や山城、武家門等について研究されている著名な5名の先生方による講演会です。

日時 11月14日(日) 午後0時45分開演  
場所 鹿屋市文化会館  
内容 オープニングセレモニーを含む10団体の芸能の披露  
入場料 無料  
申し込み 電子申請、往復はがき、FAX  
申し込み期限 11月1日(日)  
固原教育庁文化財課  
☎099・286・5355

日時 11月20日(土)、21日(日)  
場所 かごしま県民交流センター  
参加費 無料  
申し込み方法 ホームページまたは往復はがき  
申し込み期限 10月31日(日)  
固原教育庁文化財課  
☎099・286・5355



図書室からのビッグでブックなお話です！新作や、あの話題作をご紹介します。

読書の秋！  
 おすすめの本を  
 ご紹介します。

いま話題のあの本を毎月ご紹介！

話題

さよならも言えないうちに 著：川口俊和



とある喫茶店の不思議な都市伝説。その喫茶店のある席に座ると望んだ時間に戻れるという。喫茶店の名前はフニクリフニクラ。今回の物語はそんな不思議な喫茶店で起こった心温まる四つの奇跡。本屋大賞ノミネート、有村架純主演で映画化もされた「コーヒーが冷めないうちに」人気シリーズ第4弾。

いま話題の本を毎月ご紹介

図書司書補が厳選する今月の1冊

文セ図

夏物語 著：川上未映子



パートナーなしの出産を目指す夏子は精子提供で生まれ本当の父を探す途次潤と出会い、心を寄せていく。一方で彼の恋人である善百合子は、出産は親たちの身勝手な賭けだと言う。苦痛に満ちた切実な問いかけに夏子の心は揺らぐ。芥川賞を受賞した「乳と卵」の8年後を描いた、泣き笑いの長編物語。

文化センター図書室

地中の星 著：門井慶喜



渋谷栄一を口説き、五島慶太と競い、東京に地下鉄を誕生させた男の熱き闘い。夢だけを抱いてロンドンから帰国した早川徳次は誰もが不可能だと嘲笑した地下鉄計画をスタートさせた。しかしそこに東急王国の五島慶太が立ちはだかる。モダン都市東京の揺籃期を描く昭和2年のプロジェクトX物語。

やまんなか図書室

大隅広域図書館ネットワークのご紹介

文化センター図書室とやまんなか図書室には約2万5千冊の蔵書がありますが、錦江町にない本も鹿屋市、垂水市、大崎町、肝付町、東串良町、南大隅町、錦江町を結ぶ大隅2市5町の図書館ネットワークシステムで取り寄せができます。図書利用カードは簡単に作成できますのでお気軽にお尋ねください。

① 蔵書検索や貸出予約ができます



でも予約できますのでご利用ください。

パソコンやスマホで検索と予約ができます。文化センター図書室に設置してあるパソコンから

② 2市5町から本のお取り寄せ



錦江町の図書室にない本でも、他市町の図書館から取り寄せて貸出できます。貸出窓口と返却窓口は同じ図書室が条件となります。

今月の新着本



密にならないクラスあそび120  
 著：樋口万太郎・神前洋紀



ひとりじめ  
 著：浅田美代子



立ち腹筋  
 著：ユウトレ



おうち性教育はじめてます  
 著：フミヒコ・村瀬浩治



おうち性教育はじめてます  
 著：フミヒコ・村瀬浩治



宇宙  
 監修：林公代

子どもたちにオススメの本



二番目の悪者  
 作：林 木林/絵：庄野ナホコ

絵本



ほんとうはびっくりな植物図鑑  
 監修：稲垣栄洋/イラスト：下間文恵/文：石井英男

児童書

あなたをずっと支え続けるための国民年金

いいみらいは  
**11月30日は「年金の日」**です

住民税務課 ☎ 0994-22-3039  
 住民生活課 ☎ 0994-25-2511  
 鹿屋年金事務所 ☎ 0994-42-5121

厚生労働省では、「国民お一人一人」「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく「日」として、11月30日(いいみらい)を「年金の日」としていただきます。この機会に、ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、次のような様々な機能がご利用いただけます。

**将来の年金見込額の試算**  
 働きながら年金を受け取る場合や、年金の受給開始を遅らせる場合など様々な条件に合わせて試算ができます。

**ご自身の年金記録の確認**

ご自身の国民年金の記録や、お勤めになられた会社の履歴、標準報酬月額、賞与額が確認できます。

**電子版「ねんきん定期便」の閲覧**  
 紙の「ねんきん定期便」と同じ年金記録を1カ月程度早く閲覧できます。ダウンロードも可能です。

**各種通知書の確認**  
 年金振込通知書や年金額改定通知書などの通知書が確認できます。ダウンロードも可能です。他にも国民年金保険料控除証明書や、公的年金の源泉徴収票などの再交付申請や、国民年金保険料免除・納付猶予申請などの届書を簡単に作成・印刷ができます。

年金事務所に行くことなく、ご自宅から申請や届書の作成などができますので、ぜひご利用ください。

ご利用方法には次の2つの方法があります。

- マイナンバーからログイン
- 日本年金機構のホームページからログイン

ねんきんネット <https://www.nenkin.go.jp/n-net/>  
 お電話での確認(専用番号) 0570-058-555  
 問合せ 鹿屋年金事務所 ☎ 0994-42-5121

安心の365日・24時間受付  
**家族葬、自宅葬から一般葬まで**  
 「もしも…」の時。すぐ、お電話ください。  
 すぐ、お迎えに参ります。

総合葬祭 **ルミエールなんぐう**  
 愛・まごころ Lumiere  
 錦江町馬場 2142 番地 1 (タイヨーさん隣)  
 Tel (0994) 28-3491・Tel (0994) 24-4444

**調理師&栄養士&調理スタッフ大募集!**  
 施設内の厨房で入所者さんの食事を作るスタッフを募集します。未経験の方も大歓迎ですので、料理好きな方、一緒に働いてみませんか!お気軽にお電話ください。

**勤務場所 A 特別養護老人ホーム 青山荘 錦江町**

①調理員 5:30~14:30/10:00~19:00  
 ②栄養士 9:00~16:00

①調理員(時給) ②栄養士(時給)  
 契約社員 900~1,200円 パート 1,100円

**勤務場所 B 養護老人ホーム 大根占錦江園 錦江町**

調理師・調理員 契約社員 900~1,000円  
 ① 6:15~15:15 / 9:30~18:30 ★経験者優遇

信頼でヘルスケア・株式会社 東洋食品フードサービス  
 病院給食を創る  
 九州事業部 鹿児島支店 ☎ 099-296-8528

2021.11.11 発行 広報きんこう版 **南大隅高校だより**

**大泊海浜公園の「みさきドーム」命名**

大泊海浜公園多目的施設の愛称募集コンクールがあり、本校から2名の生徒が応募した『みさきドーム』が採用されました。1年生の日高詩桜さん(根占中出身)と2年生の瀬戸山拓心さん(根占中出身)が、南大隅町教育委員会の山崎洋一教育長から表彰されました。

**進路講演会で将来を考える機会に**

当日は3限目に2年生を対象に、4限目は1年生を対象にそれぞれ進路講演会が開催されました。ベネッセコーポレーションの杉田進太郎先生が講師として来校され、各学年7月に実施した基礎力診断テストの結果について振り返りを行い、将来に繋がる自身の力について考える機会となりました。進路選択と学びが結びついていることを理解し、みずから学ぶ姿勢を育てるよい機会にもなりました。



## 高校球児の夢舞台「甲子園」に出場した むぎうだ 麥生田 駿さんが町長を表敬訪問

第103回全国高校野球選手権大会に出場した樟南高校3年の麥生田駿さんが、10月30日に町長を表敬訪問しました。初戦で三重高校に2対0で敗れたものの4打数3安打と4番の意地を見せた駿さん。「これまで多くの方から支えてもらった。電話や手紙で届く応援が励みになった」と振り返り感謝の思いを伝えました。



田代中卒業後に樟南高校へ進学し甲子園では4番ファーストで出場。大阪の企業へ内定が決まり野球を続ける駿さんの活躍に期待します。

別名「夫婦固めの杯」とも呼ばれる神前式の儀式のひとつ三々九度。盃の大きさは現在・過去・未来の時間軸を表すとも言われているそう。



## 錦江町合同金婚式に10組20名が参加 ともに苦楽を乗り越えて半世紀

結婚50年の節目を祝う合同金婚式が10月28日に錦江町役場田代支所で行われ10組20名が参加しました。第二次ベビーブームを迎えNHKが全放送カラー化された1971年に婚姻した世代。参加者を代表して安楽六士さん夫妻が「二人三脚で苦楽を乗り越えてきた。健康で長生きを目指し歩んでいきたい」と感謝を伝えました。

ホールインワンの特典は「宿題お休み券」とあって熱が入る児童たち。長寿会特製の煮しめやお茶も振舞われ、互いの交流を深めていました。



## 秋晴れの校庭でグラウンドゴルフ大会 宿利原で児童と長寿会が交流深める

10月29日、秋の恒例行事として毎年開催している宿利原小と宿利原長寿会のグラウンドゴルフ大会が行われました。長寿会メンバーからアドバイスを受けた子どもたちは校庭の特設コースで元気いっぱいプレー。応援で参加した会員の折久木ニ生子さんは「楽しみな行事のひとつ。賑やかな声に元気をもらった」と頬を緩めました。

「田植えや稲刈り、野菜の栽培など土と触れ合う体験に力を入れている」と話す貫見たか子先生。この日は種子島から打上げるロケットの待ち時間を利用しコスモス狩りを楽しんでいました。



## 秋風に揺れるコスモスに 園児たちも大はしゃぎ

花を育てることを通して子どもたちの豊かな心を育もうと田代幼稚園・田代こども園の園児が植えたコスモスが見ごろを迎えました。昨年のヒマワリに続き今年はコスモスに挑戦。約10㎡の畑にまいた種は、発芽を促すため園児が畑を駆け回ったおかげで一面に咲き誇り、道行く人たちは撮影しながら秋を楽しんでいました。

## 衆院選投票率は前回は3.08%を上回る 未来への希望を託し投じた一票

第49回衆議院議員総選挙が10月31日に行われ、町内に設置された10投票所でも投票、即日開票されました。投票率は66.60%と前回は3.08%を上回る4,066人が投票。期日前は前回に比べ4.6%低い29.50%で1,799人が投票しました。31日の会場別投票率は第9投票所の花瀬でんしろう館が最も高い51.74%でした。



投票用紙を毎分660枚のスピードで識別し、候補者名や政党名別に自動分類する分類機を今回から導入。開票時間の短縮を進めています。

## 肝属郡医師会立病院の移転再整備を検討 新病院の病床数は64床減の132床

肝属郡医師会立病院の再整備に向けた第3回検討委員会が10月28日に町文化センターで行われました。新病院の規模を現在の病床数より64床減らした132床とし、介護老人保健施設は併設しないことを決めました。基本計画の策定期間は来年3月に、開院時期は令和7年4月以降にそれぞれ延期することも報告されました。



132床の内訳は地域包括ケア病棟50床、障害者病棟47床、療養病棟35床。介護老人保健施設「みなみかぜ」の新病院移転は見送り。

吉屋和鼓さんの草木染ワークショップには多くの家族連れが参加。両町から自慢の逸品が持ち寄られ、多くの来場者でにぎわいました。



## 「錦江町×大崎町特産品フェア」開催 特産品や地元グルメが勢ぞろい

錦江町と大崎町の両特産品協会が共同開催した特産品フェアが10月24日、地域活性化センター神川で行われました。互いの地域をともに盛り上げようと昨年からはまった企画で、両町から26事業者が出店。企画に携わる坂下奈津子さんは「開催できたことに感謝。11月は大崎町でPRする」と次回を見据え力を込めました。



各種教室や相談、住宅情報、在宅当番医など暮らしに役立つ情報満載のコーナーです！

## 戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません

### 町営住宅 空き家情報

田代地区▶ (11月1日現在)  
・公営 溝下団地…………… 1戸  
入居希望に関するお問合せは本庁建設課  
(☎ 22-3033) までご連絡ください。

### 空き家バンク 登録情報

(11月1日現在)


地区	戸数	地区	戸数
城元	1戸	麓	0戸
馬場	2戸	上部	0戸
神川	0戸	大原	0戸
宿利原	0戸	川原	0戸
池田	1戸	花瀬	0戸

詳細情報は町ホームページをご覧ください  
問合せ▶政策企画課 ☎ 22-3032

### 休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
11月14日	濱畑クリニック	25-2575
11月21日	藤崎クリニック	22-2238
11月23日	肝属郡医師会立病院	22-3111
11月28日	津崎医院	24-2153
12月5日	大根占医院	22-2658
12月12日	藤崎クリニック	22-2238

諸事情により変更する場合があります。ご利用の前にお問い合わせください。

最新の在宅当番医は肝属郡医師会ホームページに掲載  
(公財)肝属郡医師会HP▶ 

### 人口の動き

2021年(令和3年)11月1日現在

		前月号比
人口	6,964人	(△23)
男	3,314人	(△7)
女	3,650人	(△16)
世帯数	3,687戸	(△10)

2021年10月1日～10月31日届出

転入・出生	5人
転出・死亡	28人

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。(圖住民税務課 ☎ 22-3039)

### 子育て・各種教室

問合せ▶健康保険課 ☎ 22-3044

開催日	行事名	場所	時間
11月19日◎	マミー運動教室	町総合交流センター	※要予約10:00～11:00
11月24日◎	乳児検診	町総合交流センター	受付13:00～13:15
11月25日◎	母子相談	町総合交流センター	10:00～11:00
11月30日◎	あくあくクラブ	田代保健福祉センター	受付9:15～9:30
12月6日◎	母子健康相談	田代保健福祉センター	10:00～11:00
12月8日◎	1歳6か月健診	町総合交流センター	受付13:00～13:15
12月10日◎	妊婦教室	町総合交流センター	受付13:00～13:30

※新型コロナウイルスの感染状況により健診および教室を中止する場合があります。  
※11月26日の「たんぼぼ教室」、12月10日の「マミー運動教室」は中止します。

### 相談

問合せ▶総務課☎ 22-0511/ 支所住民生活課☎ 25-2511

内容	月日	場所	時間	問合せ
無料法律相談	毎週月曜日	南大隅地区司法書士法律相談センター	13:00～16:00	鹿児島県司法書士会
行政相談・心配ごと相談	11月24日◎ 12月9日◎	田代保健福祉センター 役場本庁3階	9:00～12:00	住民生活課 総務課

### 設置後10年経過していないかチェック

住宅用火災警報器の寿命は10年とされ、すべての住宅に設置が義務化された平成23年から今年で10年を迎えます。多くの住宅が交換の目安



となる年数を経過してきますので、点検や交換をお願いします。◎南部消防署 ☎ 22-1199



### ニュース

#### 近川スミエさん 100歳おめでとございます



10月20日に100歳を迎えられた近川スミエさん(南松園)。これからも元気で素敵な笑顔を届けてください。

### ニュース

#### 宿利原小でアイリッシュハーブ演奏会開催



この日7歳の誕生日を迎えた笑喜澤奈さんは「きらき星をハーブで弾けた」と目を輝かせて話しました。

宿利原小で行われたアイリッシュハーブ演奏&体験会が10月29日に行われ、児童や地域住民など約30人が参加。繊細な音色に聴き入っていました。

### 今月の表紙



パソコン上ですべてのデータを作成するDTP導入から今年で4年目。その後、現在のタイトルロゴで作った表紙からいくつか選んで200号の表紙になりました。劇団「南の星座」もその頃から取材させて頂いておりましたがメンバーは錦江町と南大隅町の医療や福祉関係者。さらに200号。この機会は逃さないで南隅2町の合同紙面へ。

### 編集後記

広報きんこう200号。この節目の機会に「広報紙」を振り返りました。おそらく全国ほとんどの自治体がなんらかの形で発行し、そのほとんどが紙媒体です。子どもからお年寄りまで誰でも読める広報紙だからこそ「価値」ある紙面づくりができてきたか常に自問自答が続いています。旧2町の創刊号から合併前の最終号に至るまで編集後記があります。当時の担当者も真っ白な紙面に前に何をどう伝えるか試行錯誤している姿が浮かびました。この時代に「広報紙は必要か」。毎月校了前に考えますが広報紙特集を作りながらあらためて悩み、考えさせられました。最後に、取材にご協力いただいた皆さまへ感謝します。(今村)

### ニュース

#### 半下石サロンメンバー70日ぶりに活動再開



毎週2回の活動が楽しみと話す白井イッさん。秋の味覚を手にとり情報収集も兼ねたおしゃべりが弾みました。

まん延防止法重点措置の影響で休止していた半下石サロンが10月15日から活動を開始。70日ぶりの再会に終始笑顔の絶えないお茶会となりました。

### KINKO PHOTO CONTEST

— 錦江町フォトコンテスト2021 子どもたちに残したい町の風景 —

11月のお題は「月日の流れ」。秋はどこへ?と思うほど寒くなりました。月日の流れを感じる瞬間をぜひ写真で。12月は「今年の締めくくり」。

応募方法▶町ホームページに掲載(右記QRコードから) 

応募締切▶11/30◎まで(発表は12月中旬) 

週末未来づくり課 ☎ 25-1001

応募写真が「今月のお題部門」に選ばれると、  
最優秀賞 2,000円分の商品券を1名様に  
優秀賞 1,000円分の商品券を1名様に  
プレゼント!ご応募お待ちしております!



※錦江町商工会が発行する商品券





# 11月28日 日

## 任期满后にともなう錦江町長選挙を実施

# 錦江町 町長選挙

投票所 / 対象地区	投票会場
第1投票所 / 城元地区	錦江町役場
第2投票所 / 馬場地区	大根占小学校 体育館
第3投票所 / 神川地区	神川小学校 体育館
第4投票所 / 宿利原地区	宿利原小学校 体育館
第5投票所 / 池田地区	池田研修センター
第6投票所 / 麓地区	錦江町役場 田代支所
第7投票所 / 上部地区	表木農業研修センター
第8投票所 / 川原地区	田代畜産基地管理センター
第9投票所 / 花瀬地区	花瀬でんしろう館
第10投票所 / 大原地区	大原多目的集会施設

**期日前投票は11/24から4日間**  
**11月24日 水 ~ 11月27日 土 8:30 ~ 20:00**  
**投票所 ▶ 錦江町役場 / 役場田代支所**  
 期日前投票は居住地に関係なくどちらの会場でも投票できます。

### 告示日 [立候補者受付]

対象者 ▶ 錦江町長選挙の選挙権を有する満25歳以上の方

**11月23日 火 8:30 ~ 17:00**

会場 ▶ 錦江町役場 2階会議室

※立候補の届出は定められた日時内でしか受け付けられません。受付時間外はいかなる理由があっても受理できませんのでご注意ください。

### 投票できる人と注意事項

投票できる人 ▶ 満18歳以上（平成15年11月29日以前に生まれた人）で、錦江町に令和3年8月22日までに転入届を提出し、引き続き3か月以上、住民基本台帳に登録のある人。  
**注意** 公職選挙法で家族や他人の投票に干渉することや投票所内での相談・支持は禁止されています。

### 感染防止対策のお願い

新型コロナウイルス感染防止対策として投票所でのマスク着、入口での手指消毒の徹底をお願いします。また投票所内の3密対策として、入場者数を調整するため投票までに時間がかかる場合がありますがご了承ください。

錦江町選挙管理委員会  
 ☎ 0994-22-3040

